



# 渡辺つとむ 務 県議会レポート

“ふるさとちば”のための政策推進を

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 12月定例県議会一般質問



壇上で一般質問を行う渡辺県議

渡辺議員 我が国における少子化は深刻さを増している。本県においても、第2次ベビーブーム期の昭和48年に生まれた子どもが約8万3000人であったのに対し、

私は地域間の格差が特に問題だと考えている。市部と郡部のそれぞれの合計特殊出生率を比較すると、昨年

の市部の合計特殊出生率が1.17であったのに対し、郡部では0.95になっていて、1を下回っている。さらに県内の37市の中でも格差が生じている。富津市

先の県議員選挙で初当選した渡辺務県議は、12月定例県議会で初めて登壇し、熊谷知事ら県執行部に県の施策を聞きました。富津市選出の渡辺県議は、地域の課題に絞って質問、富津市などで顕著な出生率の地域間格差や富津公園の再整備などについて質問しました。また、県南地域の発展に大きく寄与すると期待が寄せられている東京湾口道路の実現へ向けて、引き続きの国への働きかけを要望しました。渡辺県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

# 少子化に地域間格差 地域の実情即した婚活支援

り、地域に差が生じている状況です。県では今年度、県と市町村が連携して少子化対策を推進する「千葉県少子化対策協議会」を設置し、県内市町村が実施した企業と連携した結婚応援事業若くは世代に向けたライフ

デザインセミナー、先進的な仮想空間を活用した婚活支援など、地域の実情に応じた取り組み事例の紹介等を行ったところです。

少子化の背景には、若い世代の経済的な不安定さ、出会いの機会の減少、仕事と子育ての両立の難しさなど、様々な要因があり、引き続き、市町村と連携し、効果的な少子化対策を検討してまいります。

企業と連携した結婚応援事業若くは世代に向けたライフ

### 男性育児取得へ企業の意識改革

渡辺議員 男性育児の取得が進まない要因は何か。また、取得率向上に向けた県の取り組み状況はどうか。

知事 令和4年度の国の調査では、男性が育児休業を取得しなかった理由として「上司の理解が得られない」や「代替職員がいらない」などを挙げる方が多く、主に

に職場の雰囲気や育児に対する支援制度の理解が進んでいないことが取得が進まない要因と考えています。県では、企業の経営者と働き手それぞれに向け、取得しやすい環境づくりのセミナーや、休業制度の導入等に向けた専門家の派遣による伴走支援などの取り組みの充実にも努め、企業においても意識改革が進むよう取り組んでいるところです。

## 京葉臨海コンビナート

# 脱炭素で水素需要増大

渡辺議員 京葉臨海コンビナートで見込まれる大規模な水素需要に対応するため、今後どのように取り組んでいくのか。

商工労働部長 素材・エネルギー産業が集積している京葉臨海コンビナートでは、脱炭素化に向けた燃料や原料の一つとして、大規模

な水素需要が見込まれていますが、これに対応していくためには、水素のコスト低減や移送方法の確立、供給インフラ拠点の整備など、様々な課題があります。

こうした中、国においては、効率的な水素供給インフラの整備支援や、水素供給コストを低減するための支援に

ついて、具体的な検討が進められているところです。県としては、こうした国の動向を注視するとともに、コンビナートの将来的な水素需要の調査や、具体的な課題解決の方向性について、昨年度、設置した官民協議会において、立地企業、有識者などの議論を深めてまいります。

## 渡辺つとむ 県議事務所

〒293-0036 富津市千種新田375-5 ☎0439(65)0526

URL : <https://watanabetsutomu.com/> 渡辺つとむ

### 経歴

- ◆昭和36年4月 富津市生まれ
- ◆昭和55年3月 県立木更津高校卒業
- ◆昭和60年3月 立教大学経済学部卒業
- ◆昭和60年4月 藤和不動産に勤務
- ◆昭和63年8月 有渡辺サッシ入社  
現在同社代表取締役社長
- ◆平成20年4月 富津市議会議員選挙初当選(4期連続当選)
- ◆令和2年5月 富津市議会議員
- ◆令和5年4月 千葉県議会議員選挙初当選
- ◆現職 県土整備常任委員会委員  
議会運営委員会委員  
富津市バドミントン協会会長

# 国への積極的な働きかけ要望

# 東京湾口道路、具体化を



県の施策に要望する渡辺県議

## 4車線化に向けて環境アセスメント

富津館山道路

渡辺議員 富津市は、南北40キロに及ぶ海岸線と、鋸

山、鹿野山など、豊かな自然に囲まれる一方、北部には大規模な工場が立地する工業地帯を有しており、この地域の産業の活性化を図るためには、道路ネットワークの充実が不可欠。

そこで、富津市が、富津館山道路の4車線化に向けた都市計画等の手続きの進捗状況はどうか。

都市整備局長 当該道路の4車線化は安全で円滑な交通を確保し、観光振興や地域活性化に加え、防災力の強化を図るため、大変重要であると考えています。

県では、令和3年7月に都市計画や環境アセスメントの手続きを着手し、本年6月から、道路の位置などを示した都市計画案の概要について、地元住民への説明会を実施したところ

要望

渡辺議員 地元で大きな期待を抱いている東京湾口道路について、県南地域の自治体や経済界などから実現を望む声が多く上がっており、富津市が会長を務める「房総地域東京湾口道路建設促進協議会」の活動を9年ぶりに再開した。

置など示した都市計画案の概要について、地元住民への説明会を実施したところ

# 富津再整備へ多様な提案

渡辺議員 県立富津公園における再整備に向けた取り組み状況はどうか。

都市整備局長 県では、昨年度、富津公園の再整備に向け、「海と緑の魅力を感じながら自然豊かなアクティビティと賑わい空間を創出」をテーマとし、基本方針を策定したところです。

現在、この方針をもとに、民間事業者に対しマーケティングを実施しており、事業者からは、都心からのアクセス性に優れた、東京湾越しの富士山の素晴らしい眺望が活用できることの見解や、レストラン、グラン

トサウンディングを実施しており、事業者からは、都心からのアクセス性に優れた、東京湾越しの富士山の素晴らしい眺望が活用できることの見解や、レストラン、グラン

トサウンディングを実施しており、事業者からは、都心からのアクセス性に優れた、東京湾越しの富士山の素晴らしい眺望が活用できることの見解や、レストラン、グラン

千種新田バイパスの進捗状況はどうか。

渡辺議員 国道465号

千種新田バイパスの進捗状況はどうか。

提案も頂いているところで、今後、頂いたご意見や提案などを踏まえながら、整備方針や、事業スキーム等の検討を進め、着実に再整備が実現できるように、地元市と連携し、積極的に取り組んでまいります。

プレジャーボート

プレジャーボート

プレジャーボート

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津大貫線本郷バイパス

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え

富津警察署建て替え